

戦気 NO-26

Fighting Spirit

発行者: 三谷大和
 編集者: 岩井 淑
 八千代市八千代台東1-44-13 三谷大和スポーツジム
 電話 & Fax: 047(486)2476 ツヨクナロー
 メール: mitani-y@khaki.plala.or.jp
 URL: http://www.mitani-yamato.com/

マスコットの
 ごんごちゃんです!



3月11日 三迫ボクシングジム一門会 平井良維 8回判定負け!

第44回三迫ボクシング一門会の最終第10試合のメインに平井良維が登場した。対戦相手は斎藤幸伸丸選手(輪島功一スポーツジム) 斎藤選手は昨年6月、日本ウェルター級タイトルマッチを戦い7ラウンドTKO負けを喫したが、次戦の12月には5ラウンドTKO勝ちし、現在、日本ウェルター級4位。右ボクサーファイタータイプで戦績は12勝(7KO)3敗1分。

昨年8月以来7ヶ月ぶりにリングに上がったイケメンボクサー平井は燃えていた。いつもとは顔つきが違う。その戦う目つきは最終8ラウンドまで燃え続けた。結果は判定負け(78-76,78-75,79-74)だったが次戦に続く敗戦であることが感じられた。

平井はアウトボックスを主体に1ラウンドから格上の斎藤選手と果敢に打ち合った。その戦い方はここ数戦現れていた心の弱さを克服したかのような戦いぶりだった。斎藤選手の度々のローブローに心を乱すことなく最終8ラウンドまでアグレッシブに戦った。このことが前2試合に比べ最も変化したことだ。試合には負けたが戦う精神「ファイティングスピリット」が強烈に感じられ、平井に掴んで欲しかった「戦う精神」が宿った試合だった。頑張れ平井! 次戦に期待する。

三谷会長のコメント

平井の今日の出来は100点だった。パンチをもらっても一度も諦めなかった。

昔はパンチをもらうとそのままずる後退してやられていたが今日は違った。1月からの猛特訓の成果だ。平井はやることは全てやった。平井はジャブも速く巧いし慎重さが勝っている。負けているのが不思議だが平井は急成長しているし、これからも伸びると思う。

鬼ヶ島については試合内容については何も言うことはありません。残念な結果だったけれど今までずっと鬼ヶ島を見ていて、これで沈む鬼ヶ島ではないし、1ラウンドで簡単に相手が倒れてしまったので後半勝負を指示していたが、鬼ヶ島には、倒しに行かねばならない、というプライドがあるのであいう形で出ていきラッキーパンチをもらっちゃいました。

大は、課題はスタミナだな。技術的には頭が前に出ているので肩に力が入ってしまう。もう少し上体を起こして柔軟性を持たせれば相手のパンチは今より簡単にかわすことができる。これでA級選手になったのだし、長嶋も言っていたが長いラウンドの方が大の良さが出てくる。速いジャブとテクニックを持っているのでもっとスタミナをつけることだ。



ごんごちゃんを見た!!

将棋の羽生善治名人が「失敗から学ぶこと」というエッセイを毎日新聞の夕刊に書かれていました。内容は、人は似たようなミスを繰り返す。ミスをするときもミスをしてしまう原因は二つあり、一つは「しまった」と思って動揺し冷静さを失ってしまうこと。もう一つはミスのあとは状況がより複雑で混沌としており選択の難易度が格段に上がってしまうこと。失敗をしても、そこからほんのわずかでも学ぶことができ次々の機会に生かすことができればいいのです、というものです。将棋の世界に限らず私たちが生活していく上で「失敗から学ぶこと」の大切さを述べていると思います。



7ラウンド強烈な相打ち

鬼ヶ島 4回TKO負け



第8試合に登場した鬼ヶ島竜の対戦相手は浜中優一選手(国際ジム) 浜中選手はボクサーファイタータイプで戦績は9勝(5KO)7敗。1ラウンド開始早々に鬼ヶ島が左ジャブで濱中選手からダウンを奪えば、今度は濱中選手の右ストレートで鬼ヶ島がダウン。ダウンの応酬で荒れる試合展開。休憩時間に鬼ヶ島へドクターチェック。2ラウンドからTKO負けを喫した4ラウンド2分26秒まで濱中選手が距離を制御していた。鬼ヶ島がノーガードで打ち合いに出て行く姿が目立つ。結局、濱中選手の強烈な右ストレートを受け、鬼ヶ島の意識が飛びKO負けで担架退場となってしまった。

岩井 大 6回判定勝ち



第7試合に登場した岩井大の対戦相手は大沼弘宣選手(協栄ジム) 大沼選手はサウスポーのボクサータイプで戦績は5勝(1KO)2敗1分。大は8戦目で初めてサウスポー選手と対戦した。1ラウンドは両者ジャブの差し合いだが大のほうが的確で速い。2ラウンドには大の強烈な左ボディが突き刺さり大沼選手の身体が海老のように折れ曲がるが詰め切れなかった。試合結果は6ラウンド判定で3:0(58-57、58-56、59-56)勝利。

スケジュール

- 3月17日 川瀬伊達男
- 3月31日 大橋 実、宮内義弘(東日本新人王戦)
- 4月16日 佐藤ヒロト(東日本新人王戦)
- 4月27日 斎藤 司
- 4月29日 三谷大和スポーツジム スパーリング大会

編集後記 第67回東日本新人王トーナメント戦が3月30日からスタートします。三谷大和スポーツジムからは、林、大橋、宮内、佐藤、小椿、の5選手がエントリーしました。11月の東日本決勝戦、12月の全日本決勝戦にむけて若者たちの熱い戦いと新たなドラマが生まれます。